

# 東北学院大学教養学部地域構想学科特別講義

(兼 日本体育・スポーツ経営学会 第48回研究集会)

## テーマ：「震災復興とスポーツの力」

9月27日(土)に泉キャンパスにて東日本大震災を事例にスポーツが持つ可能性を考える機会を設けました。スポーツ社会学の権威と、アダプテッド・スポーツ(障がい者スポーツのことです)の若手気鋭の研究者を招き、新しい視点で災害とその克服についての可能性を語ってもらうことになっています。

学生の皆さんで、スポーツと地域の関係に興味を持っている方は、特に地域構想学科に限らず誰でも入場して聞いてください、自由に退出もできます。また、後半のパネルディスカッションでは地域のスポーツ実践をしている方が集まり、実際の現場での活動を正しく伝えてくれますので、こちらもお見逃しなく。また、教職員のみなさまのご来場も歓迎いたします。どうかよろしくお願ひします。



### 【プログラム】

◆日時：2014年9月27日(土) 13:00~17:00

◇受付 12:30~ 220 教室前

#### I 基調講演 「大震災が地域NPOにもたらしたものは」

◇松村 和則 氏(筑波大学) 13:00-14:00 泉キャンパス2号館 220 教室

#### II 講演 「障がい者スポーツからアダプテッド・スポーツへ -災害に備えたつながりづくり-

◇行實 鉄平 氏(徳島大学) 14:00-14:30 泉キャンパス2号館 220 教室

I 及び II 司会 植田 今日子(東北学院大学)

#### III パネルディスカッション「震災とスポーツクラブ」

○復興支援とスポーツの潜在力

木間 奈津子(NPO法人アクア夢クラブ)

後藤 小百合(NPO法人多賀城市民スポーツクラブ)

其田 雅美 氏(東北学院大学 災害ボランティアステーションスタッフ)

15:00-16:30 泉キャンパス5号館 地域福祉実習室

ファシリテーター 天野和彦(東北学院大学)

#### IV 閉会挨拶

柳沢和雄(日本体育・スポーツ経営学会 会長/筑波大学)